

家一軒建てるのと同じくらい楽しい。



火の国 阿蘇の
恵みのブランド

灸
zen
A s o C i t y

日曜日の門前町商店街で木工細工の体験コーナーを開いている。
水鉄砲、竹とんぼ……ああ懐かしいと足を止める人びとは、
甲斐信夫さんの手先の器用さに驚きます。

家を何軒も建ててきた大ベテランの大工さんだ。むろん今も現役。
あるとき残材で箸を作ったら、これが評判になった。

そもそもモノをつくるのが三度の飯よりも好きな人です。

つづけて作った介護補助用の木のスプーンが

新聞社主催の工芸賞に入選。すっかり火がついた。

「入選ではなく、賞を狙おうと……」若者のように燃える。

大工の仕事を終えて木工仕事場に直行し、

夜が更けるまで作ります。

繊細で愛らしい手のひらサイズの竹細工づくりは、

「家一軒建てるのと同じくらい楽しいものです」

木工作家 甲斐信夫

あるがまま、という貴さ。

人と自然が共作する阿蘇。